

しあわせ南流

南流山地区社会福祉協議会
広報部会事務局
会長 市川 誠

「お元気うかがい」(南流山ひまわり会)のお知らせ

ご高齢で一人暮らしをされている方や、ご夫婦で暮らされていても病気などで不安をお持ちの方々のお役に立てればと「南流山ひまわり会」が発足しました。本号ではこの会を紹介します。

- 「お元気うかがい」として玄関先に訪問させていただき、地域との繋がりを継続できるようにします。
- お住まいの外から「見守り」させていただきます。
- 困ったことが起きた時の連絡役を務めさせていただきます。

『南流山ひまわり会』の紹介



『南流山ひまわり会』は民生委員をはじめとし、南流山自治会館で「ふれあいサロン」を開催する『水仙の会』のメンバー、そして地域活動にながく取り組んでいるボランティアの計20名(8月30日

現在)で構成されます。

会の発足の経緯を次に紹介します。

流山市は流山市社会福祉協議会(以降、「市社協」)を通して市内の15の地区社会福祉協議会(以降、「地区社協」)に「独居高齢者等声の訪問活動」の着手を呼びかけました。そして昨年度は8つの地区社協が活動に取り組んでいました。しかし、「個人情報保護法から」として訪問活動の対象となる独居高齢者の情報は市から知らされない、「民生委員は守秘義務から情報を出せない」、「本人の同意なしに活動したら対象となる人との信頼関係が築けない」といった課題に対する解決方法を見出せなかったことなどにより南流山地区社協は活動に着手しませんでした。

今年度の南流山地区社協の総会で「独居高齢者等の見守り活動」が承認され、課題の解決策として「南流山地区社協主催の『いきいきシニアの会』の招待状に活動案内と依頼書を同封し、希望された方を対象に活動を行う」という方法が見出されました。そしてこのような活動に経験のある民生委員を中心に熱意のあるメンバーで『南流山ひまわり会』が発足しました。「いきいきシニアの会」(9月28日)の場で『南流山ひまわり会』のメンバー紹介をさせていただきます。

『南流山ひまわり会』はご希望をいただいた方を対象に、南流山で安心して暮らすのに関連する次の項目から希望されるサービス(無償)を提供します。

サービスの利用方法

『南流山ひまわり会』のサービスを利用されたい方は『いきいきシニアの会』(9月28日開催。詳細は後述)の招待状に、『南流山ひまわり会』の案内と依頼書・返信用封筒を同封しますので、必要事項を記入して封筒に入れて郵便ポストにご投函ください。

ご依頼いただいた方へは10月中に連絡させていただきます。ご希望を確認させていただきます。そして「お元気うかがい」などのメンバーと顔合わせいただき、11月より活動を開始します。「依頼書」は本サービスが必要になった時点でお送りいただいて結構です。

「どんな人がお元気うかがいしてくれるのかしら・・・」と不安をお感じの方は「ふれあいサロン」(詳細は後述)におこしください。サロンを主催する『水仙の会』のメンバーには『南流山ひまわり会』を兼ねる人が含まれています。そしてこの活動をご覧になって判断の材料としてください。

なお、『いきいきシニアの会』の招待状をお届けできる方(70歳以上)の関係から65~69歳の皆様へは活動案内などをお届けできません。そこで本広報紙で活動をご案内させていただきました。ご利用を検討される方は『南流山ひまわり会』代表の中島美江までお問合せください。

「いきいきシニアの会」開催

日時：9月28日(日)

午前10時~午後1時30分

場所：南流山センター 大ホール(2階)

南流山地区社会福祉協議会主催・流山市後援

南流山小学校区にお住まいの70歳以上の皆様に、なかよし保育園、南流山小学校、南流山中学校、地域のボランティアの皆さんによる演奏や踊りなどと昼

食を楽しんでいただく『第5回いきいきシニアの会』を上記の内容で開催します。白寿、米寿、喜寿を迎えられた皆様には記念品を贈呈させていただきます。

なお、平成20年4月1日以後に70歳となられた方、また、南流山小学校区に転入された方は名簿の関係で招待状をお届けできません。直接、会場にお越しただいて受付けしていただければ結構ですので、是非、ご参加ください。



「いきいきシニアの会」（平成19年の一場面）

「ふれあいサロン」のご案内

南流山のボランティア団体『水仙の会』の「ふれあいサロン」が、毎月第3月曜日の午前10時から午後3時まで南流山自治会館で開催されています。この会はお高齢の皆様には催し物や会話などで楽しい時間を過ごしていただくもので、昼食を召しあがる方には300円で用意させていただきます。事前申込みは不要ですので気軽にご参加ください。10月以降の開催は、10月20日、11月17日、12月15日、1月19日、2月16日、3月16日となります。

また、南流山自治会は第1、第2、第4月曜日の午前10時から午後4時まで南流山自治会館の開放日とし、地域の皆さんにお気軽にお立ち寄りいただけるようにしています。こちらもご利用ください。



すいせんの会（平成20年3月のひな祭り）



南流山自治会館の地図

散策情報(松戸市立博物館)



昭和37年の団地の住居を再現

休館日：毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)・毎月第4金曜日・年末年始
 開館時間：9時30分～17時
 入館料：一般300円、高・大学生150円、小・中学生100円

武蔵野線新八柱駅から徒歩15分、「二十世紀の森と広場」の中に松戸市立博物館があります。館内は太古の時代からの地域の歴史を伝える展示とともに昭和37年当時の常盤平団地の2DKのモデルルームがあり、40年以上前へタイムスリップが味わえます。

常盤平団地

常盤平団地は昭和35年に入居が始まった大規模団地の草分けです。「孤独死ゼロ運動」が平成13年の孤独死発見を契機に取り組まれているのは、平成17年放送のNHKの特集番組でご存知の方も多と思います。

常盤平団地は鉄筋コンクリート造の集合住宅という特性、南流山地域は発展の歴史が浅いという特性から住民間のつながりが希薄となるという都市型社会共通の課題があります。常盤平団地の取り組みに無関心であることはできないと思います。